

電力需給緊急対策本部（第1回）概要

日時 : 2011年3月13日 21:20~21:30

場所 : 官邸4階大会議室

出席者 : 菅 内閣総理大臣、枝野 内閣官房長官、海江田 経済産業大臣、蓮舫 節電啓発等担当大臣、片山 総務大臣、江田 法務大臣、松本 外務大臣、野田 財務大臣、高木 文部科学大臣、細川 厚生労働大臣、鹿野 農林水産大臣、大畠 国土交通大臣、松本 環境・防災担当大臣、北澤 防衛大臣、与謝野 内閣府特命担当大臣（経済財政政策）、中野 国家公安委員会委員長、自見 内閣府特命担当大臣（金融）、玄葉 国家戦略担当大臣、藤井 内閣官房副長官、福山 内閣官房副長官、瀧野 内閣官房副長官、園田 内閣府政務官、近藤 環境副大臣、加藤 内閣総理大臣補佐官、望月 内閣官房参与

1. 冒頭発言

➤ 菅内閣総理大臣から

- ①国民生活・産業活動を支える電力供給について大きな懸念が生じており、こうした事態に適切に対処するため「電力需給緊急対策本部」を設置すること、
 - ②電力供給不足による影響を最小限に留めるため、政府一丸となって有効かつ迅速な対策が策定・実行されるよう閣僚が積極的に取り組むこと、
- を指示。

2. 資料説明

➤ 海江田経済産業大臣から、資料「今後の電力需給及び計画停電について」に基づき報告。

3. その他

➤ 枝野内閣官房長官から、

電力不足は早ければ翌日にも生じる可能性があることを確認、できる対応は直ちに実行に移すよう、各閣僚が有効な対策を適時に実施できるようリーダーシップを発揮することを依頼。

以上